

# さつまいもガングリオシドについて

中村晃一

このさつまいもガングリオシドは、さつまいもを装置に入れて温度と圧力をかけて分解し（特許を取得しています）抽出したエキスと分解された芋です。

ガングリオシドという成分は生の芋には殆どなく、煮たり焼いたりしても殆ど増えることのない抗癌作用をはじめ、抗酸化作用、抗炎症作用を持った成分ですが、この方法によって驚異的に増えることが分析の結果わかり（日本食品分析センターにて分析）、3年ほど前から200人以上の人にモニターさんとして食べてもらっています。

抗癌作用だけと聞いていましたら、高血糖、便秘、認知症、鬱症状などにも成果が見られて喜ばれています。

さつまいもと水以外何も加えていませんので、薬ではなく**食べ物**と同じと考えて食べてください。量も、さつまいもを食べるのと同じです。あまり気にしないで食べてください。

目安の一日30グラムと書いているのは、マウスの実験で癌が消滅してきた時の量を人間の体重に換算したものです。

サツマイモの種類や時期によって、エキスが固まらなく液状のままだったり、冷めるとババロア状に固まったりと違いがあります。ガングリオシドの量はサツマイモの種類によってそれほど差はありません。（べにあずま、こがねせんがん、五郎島金時それぞれで分析済みです）

エキスのまま飲んでも良いですし、ガングリイモと混ぜてやわらかくしても良いです。ガングリイモには少し砂糖を入れてあります（ガングリイモ1kgに10g弱）。食べやすいために入れています。（糖尿病の方には、入れないで作っています）。

皆さんいろいろな変化を「ガングリオシドのせいかはわからないんだけどこの頃・・・よくなってきたよ」とか「ガングリオシドを食べてるせいかはわからないけど、検査の数値がよくなってきた」と言ってくれます。

薬ではありませんので、すぐに痛みがなくなったり、症状が治ったりするものではありませんが、細胞を元気にしていくものですから、体は確実に元気になっていくと思います。毎日大さじ1～2杯ずつ続けてみてください。多くてもかまいません。

- \* エキスは牛乳と混ぜるとコーヒー牛乳のように飲めます。
- \* ガングリイモはヨーグルトに入れて食べる人が多いです。
- \* 子供などは砂糖を加えジャムのようにパンにつけて食べています。
- \* 鍋で煮てもいいですが、電子レンジはなるべく避けてください

鹿児島県の子会社（株式会社 海連）でガングリイモとエキスを乾燥させて保存しやすく扱いやすくした製品も出来ました。唐芋萬天「いもまんてん」といいます。

## (食べてくれた方の状況)

- ほぼ全員は、「便通が良くなった」、「風邪をひかなくなった」と言います。中には1ヶ月以上食べ続けてから変化が出たと言う人もいました。
  - 逆に便がゆるくなったり下痢をしたという方もいましたが、量を減らしてもらい、少しずつ増やしていったら問題はなくなりました。
  - 癌の抗癌剤治療を受けながら食べていた人で、今も完治ではないが小さくなったり、転移したものは直ったり普通に生活しています。(7人)
  - 抗がん剤とのマッチングがよいと間質性肺炎になって回復されたお医者さんが言っていました。
  - 癌で体中痛くて横になれなかった人が仕事に復帰できた。(20代、60代、70代)
  - 髪の毛が元気になって立ってきたり、爪がしっかりしてきた。(60代、70代)
  - 髪の毛が太く黒くなってきた。(8人)
  - うつ状態で朝は起きられないし、やるきがでない、と言っていた人が朝普通に起きられて家事をしだした。(60代)
  - 認知症の方が1年以上料理なんてしていないのに「最近料理をしていない」と言い出した。(70代、80代)
  - 血糖値が高く手術が出来なかったが、血糖値が平常値に下がり、出来るようになった。(4人)
  - 血糖値が下がったという声は他にもよく聞きます。
  - 明るくなって、職場で、笑いが増えたという人も多いです。
  - 胃から十二指腸にかけて腫瘍ができふさがりそうなほどだったのが、飲み始めてだんだん小さくなり、一年後には殆ど消えてしまった方(60代男性)
- 
- H22年長崎の20代女性で乳癌で手術不可能で抗がん剤治療もやめてしまった方に飲んでもらい半年で奇跡的に回復して職場復帰しました。大変喜んでくれていましたが、医師からガングリオシドを食べるのを止められ、その後悪化して音信不通になってしまいました。食べてくれた初めての方なので、開発の励みになった方です。
- 
- 金沢の50代女性、H22年肺せん癌手術後肝臓・骨・脳に転移。抗がん剤治療をしながらガングリオシド食べだし医師が驚くほどに画期的に回復。退院し職場復帰しましたが半年後マーカーの値が高いといわれ、検査し、MRIでもどこにも癌が見つからなかったのですが、脳腫瘍がまだあるためだろうと言うことで、放射線治療を開始して、食欲が落ち何も食べられなくなりガングリオシドも食べられなくなって、亡くなってしまいました。